

## 大沢野地域公共施設複合化事業 優先交渉権者の決定について

【企画管理部行政経営課】

### 1 選定結果

選定事業者	清水建設グループ [代表企業] 清水建設株式会社 北陸支店 [構 成 員] 三由建設株式会社、株式会社鈴木一級建築士事務所、 株式会社ホクタテ [自主提案施設事業者] 光陽興産株式会社、有限会社木谷総合学園 清水建設株式会社 北陸支店
提案価格	3,048,921,857円（消費税及び地方消費税を含まない）

### 2 事業概要

P F I 事業 (新規複合施設)	[事業期間] 事業契約締結日(令和3年3月予定)～令和20年3月31日 [供用開始] 令和5年4月以降 [事業方式] P F I - B T O方式及びR O方式（民間事業者が自ら資金調達を行うとともに、新設施設の設計及び建設、活用する既存施設（現大沢野生涯学習センター）の一部改修等を行い、本市に所有権を移転した後、民間事業者が当該施設の維持管理を行う方式）
自主提案事業	[事業方式] 既存施設解体後の余剰地及び改修して活用する既存施設の余剰床を民間事業者が本市と定期借地権設定契約等を締結した上で、民間事業者の自由提案に基づき、自らの責任と費用負担により、設計、建設及び維持管理等を行う方式

### 3 提案概要

P F I 事業 (新設施設の概要等)	[構 造] 鉄骨造、地上2階建て [延床面積] 約3,750㎡ [主な諸室] 1階：執務室、会議室、相談室、多目的ホール、 交流スペース、図書館開架室 等 2階：和室、調理実習室、会議室 等 [主な特徴] ・ 『おおさわの ふらり』を事業コンセプトに、これまでにない施設用途が「ふらり」と立ち寄りたくなる、新しい多世代交流拠点とする。 ・ 図書館を「交流・活性化の核」とし、ホワイエと一体的に整備。訪れた人たちを優しく包み込むよう自然光が入る高さ最大6.5mのゆとりある空間とする。
自主提案事業	既存施設解体後の余剰地に「温浴施設」を整備するとともに、改修して活用する既存施設の余剰床に「そろばん教室」や「市民活動スペース」を整備。

#### 4 外観イメージパース（鳥瞰図）



（左：既存施設（現大沢野生涯学習センター）、中央：新設施設、中央奥：自主提案施設（温浴施設））